

媒体名	ヘルスライフビジネス	掲載日	2015年1月15日
タイトル	特集Ⅱ 各社動向		

各社動向

メロン抽出物など

細胞内DNAをケア

ニュートリション・アクト

ニュートリション・アクト(東京都港区、☎03・5475・7313)の「メロングリソディン」と「AC-11」は細胞内DNAをケアし、生体内の機能を正常化すること



南仏産メロンルターチオンペルオキシダーゼを誘導し、

紫外線などにより発生した過剰な活性酸素からDNAを保護し、炎症を抑制する。ヒト試験において

紫外線過敏症の改善、肌の炎症に対する保護効果、日光アレルギーの改善が確認されている。

海外では、美容・アンチエイジング効果のみならず、抗疲労、QOLの向上などに関する効果も注目され、多くのクリニックで採用実績がある。今後、日本のクリニックにおいても提案を強化していく考えだ。

AC-11は、キャッツクロー樹皮から有効成分であるカルボキシアルキルエステル(CAES)を熱水抽出し、高濃度配合した機能性素材。

紫外線やストレス、生活習慣の乱れによって損傷したDNAの修復を促進させ、細胞を正常化することでシミ、シワ、たるみ、美白などに効果が

期待される。

別名「ベビーコラーゲン」とも呼ばれるⅢ型コラーゲンの生成促進、酸化ストレスや紫外線ダメージによるDNA修復促進効果など、内側(飲む)と外側(塗る)両方でエビダンスを取得しているほか、米国では「生来のDNA修復を促進します」といったファンクションクレーム(機能強調表示)がFDAに受理されている。